

抽選番号 × (口)

落選年数(年) + 加算()

注 太枠の部分に記入してください。

北海道営住宅入居申込書

申込者	現住所	〒					ふりがな			
	本籍						氏名			
	電話	(自宅)		(携帯)		(勤務先)				

道営住宅に入居する者等	ふりがな		続柄	生年月日	年齢	収入の種類	勤務先及び年金の種類等	勤続年数	年間収入
	氏名								
同居する親族	入居者		本人	. .		給与年金その他			
				. .		給与年金その他			
				. .		給与年金その他			
				. .		給与年金その他			
別居扶養親族				. .		給与年金その他			
				. .		給与年金その他			

希望の団地等	区分		団地名		間取り		階数	
	備考	障害者手帳等		有 () ・ 無			生活保護の受給	

収入計算表

<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 所得</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">=</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">=</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">=</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">所得合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>2 控除額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>同居・扶養控除額</td> <td>380,000 円 ×</td> <td>人</td> <td>=</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>老人扶養控除額</td> <td>100,000 円 ×</td> <td>人</td> <td>=</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定扶養控除額</td> <td>250,000 円 ×</td> <td>人</td> <td>=</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害者控除額</td> <td>270,000 円 ×</td> <td>人</td> <td>=</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別障害者控除額</td> <td>400,000 円 ×</td> <td>人</td> <td>=</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>寡婦(夫)控除額</td> <td>円 ×</td> <td>人</td> <td>=</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">控除額合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1 所得		=		=		=	所得合計							2 控除額							同居・扶養控除額	380,000 円 ×	人	=				老人扶養控除額	100,000 円 ×	人	=				特定扶養控除額	250,000 円 ×	人	=				障害者控除額	270,000 円 ×	人	=				特別障害者控除額	400,000 円 ×	人	=				寡婦(夫)控除額	円 ×	人	=				控除額合計							<p>3 公営住宅法に定める収入月額</p> <p style="margin-left: 20px;">所得金額 : _____</p> <p style="margin-left: 20px;">控除金額 : _____</p> <p style="margin-left: 20px;">収入年額 : _____</p> <p style="margin-left: 20px;">収入月額 : </p> <p>4 平成 _____ 年度入居収入基準 _____ 円</p> <p>5 入居収入基準 適合・不適合</p> <p>審査者名 : _____</p>
1 所得		=		=		=																																																																	
所得合計																																																																							
2 控除額																																																																							
同居・扶養控除額	380,000 円 ×	人	=																																																																				
老人扶養控除額	100,000 円 ×	人	=																																																																				
特定扶養控除額	250,000 円 ×	人	=																																																																				
障害者控除額	270,000 円 ×	人	=																																																																				
特別障害者控除額	400,000 円 ×	人	=																																																																				
寡婦(夫)控除額	円 ×	人	=																																																																				
控除額合計																																																																							

(裏)

住宅の困窮状況	次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○をつけてください。 1 現在住宅以外の建物又は場所に居住している。 2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。 3 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便がある。 4 住宅がないため、親族と同居することができない。 5 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適切な居住状況にある。 6 自己の責めによらない理由で、家主、貸し主などから立ち退きを要求され、適当な立ち退き先がない。 7 住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。 8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。 9 その他(具体的にお書きください。) []
現在の住宅の状況	現在居住している住宅の種類 1 民間アパート・賃貸マンション・借家 2 寮 3 借間・下宿 4 都市再生機構・公社住宅 5 社宅 6 公営住宅 7 その他() 現在居住している住宅の間取り 現在居住している住宅の家賃等 現在居住している世帯構成
この申込みについては、次のことを誓約します。 1 この申込書に記入した事項はすべて事実と相違ありません。 2 この申請書に偽りの事項があった場合は、道営住宅の入居決定の取消しを受けても異議を申し立てしません。 3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。 4 申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。 平成 年 月 日 北海道渡島総合振興局長様 申込者氏名 印	

調査・確認事項

	当落	当選・落選
	団地	
	住戸	

